



公益財団法人横浜 **YWCA**

2017 年度 事業報告

公益財団法人 横浜 **YWCA**

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町 225

Tel: 045-681-2903

Fax: 045-662-0926

E-mail: office-yokohama@ywca.or.jp

1. 生きづらさを感じる女性の就労支援

今年度、カフェは就労支援事業として10年目、「Yカフェ パーショ」としては2年目を迎えた。実習では新たに、若者支援を行うユースプラザや、就労移行支援事業所からの実習生の受入れをはじめ、他団体からの実習に関する問い合わせも増加。去年度に引き続き、よこはま若者サポートステーションからの実習生や、児童養護施設から社会に巣立つ子どもたちの自立支援をしている認定 NPO 法人ブリッジフォースマイルから学生のインターン生の受け入れを継続し、他団体を通しての受入れも行っている。そして、2018年1月から1年間をトライアル期間とし、実習生への片道実費分の交通費支給も始まった。

依存症の方へのサポートを行う NPO 法人 市民の会寿アルクや、もう一度社会とつながりたいと願う女性たちを応援することをミッションにアクセサリーを販売している Peace Pearl との外部団体との連携も継続している。Peace Pearl との協働事業では、WS で作製した商品の販売を開始し、収益の一部を製作者へ返金することが出来、活動に広がりが出た。

また、親子イベントとして、絵本の読み聞かせイベントを開催。イベントを通し新規顧客層の開拓も行った。

(1) 職場実習

- ・実習：実習生 12 名、体験 2 名、インターン 8 名
- ・実習日数：のべ 358 日、(うちインターン 16 日)
- ・実習時間：のべ 1581 時間 (うちインターン 96 時間)
- ・喫茶利用者：のべ 4,656 名 (うちランチ 1022 名、ケーキセット 564 名)

(2) 講座・イベントの開催

- アクセサリーワークショップ (全 11 回)
講師：青木梓 (Peace Pearl) 会場：Y カフェ パーショ 参加者：のべ 28 名
- 【後援】依存症セミナー① 「今だから知りたい！ギャンブル依存症」
講師：樋口信一 (RDP 横浜)
日時：2017 年 7 月 21 日 (金) 18:00-20:00 会場：第 2 アルク地域活動支援センター
参加者：29 名
- 絵本の読み聞かせイベント「夏の絵本の読み聞かせイベント」
講師：吉川知保 日時：2017 年 8 月 24 日 (木) 14:00-15:00
会場：Y カフェ パーショ 参加者：0 名
- Y カフェ パーショ 1 周年記念イベント
「～当事者としての店長を語る～Y カフェパーショが描くコミュニティ」
話し手：俣野尚子 日時：2017 年 11 月 22 日 (水) 18:30 開演
会場：Y カフェ パーショ 参加者：22 名
- 絵本の読み聞かせイベント「パーショのおはなし音楽会」
講師：吉川知保 日時：2017 年 12 月 14 日 (木) 14:00-15:00
会場：Y カフェ パーショ 参加者：11 名
- 【後援】依存症セミナー② 「今だから知りたい！インターネット依存」
講師：三原 聡子 (久里浜医療センター 主任心理療法士)
日時：2018 年 1 月 27 日 (金) 14:00-16:00
会場：横浜市健康福祉総合センター 参加者：30 名

2. 暴力を受けた女性支援「ゆう」

「ゆう」では、一人ひとりの女性がその人らしく、安心・安全・健康に生きていけるようにと願い、2010 年度より活動している。

弁護士による、毎月開催の離婚講座 (後援：法テラス神奈川) は、離婚の法的な基礎知識、気が付きにくいドメスティック・バイオレンスやモラルハラスメントとは何か、その対処法について分かり易く解説している。講座受講者を対象とした、講師による弁護士相談もセットで開催し、相談者が増加している。これまでの相談実績が評価され、2014 年 4 月から法テラス指定相談場所として認定を受けている。

相談事業は、心に抱える問題などを相談するカウンセリングと、生活や福祉やまた様々な相談窓口である女性相談を行っている。カウンセリングは、今年度より予約可能な曜日が大幅に増え、新規の申込者が増えた。離婚講座を受けた後、カウンセリングや女性相談を申し込むケースも多く、「ゆう」の活動がうまくリンクしている。2015年2月からは、支援に携わっている方を対象とした「支援者向けスーパービジョン」も行っている。

また2012年度より実施してきた「暴力を受けた女性のためのサポーター養成講座」の目的・対象を見直し、2015年度より対象を支援者にしぼり単発参加を前提とした「暴力を受けた女性のための支援者向け講座」としてリニューアルした。2017年度はパート①を年度のはじめに、パート2を秋に開催した。様々な支援団体からの参加や、横浜市以外の県内からの参加者も多く、全8回で延べ77名の参加があった。

(1) 相談・支援

- ・心理カウンセリング（予約制） 相談者：のべ474名
- ・支援者向けスーパービジョン（予約制） 相談者：のべ40名
- ・女性相談（予約制） 相談者：のべ16名（うち同行支援4名）
- ・弁護士相談（法律講座受講者のみ） 相談者：のべ57名 後援：法テラス神奈川

(2) 「女性のための法律講座 よくわかる離婚講座」の開催

全22回 講師（弁護士）：白石美奈子、宮下真理子
会場：横浜YWCA 参加者：のべ138名

(3) その他講座の開催

① 支援者向け講座パート1

- ・第1回「サポートの視点について、公的支援について」
講師：元自治体女性相談員 日時：2017年5月20日（土）参加者：15名
- ・第2回「DV相談の受け方」
講師：古川由理枝（男女共同参画センター 相談員）
日時：2017年5月20日（土）参加者14名
- ・第3回「法律講座」
講師：白石美奈子 弁護士（神奈川県弁護士会 犯罪被害者支援委員会 委員長。県、国立女性教育会館、内閣府等での研修の講師の実績多数）
日時：2017年6月3日（土）参加者：9名
- ・第4回「被害者カウンセリングの実際」
講師：木村弓子（前 武蔵野大学心理臨床センター 主任カウンセラー）（横浜YWCA「ゆう」カウンセラー）
日時：2017年6月3日（土）参加者7名

② 支援者向け講座パート2

- ・第1回「外国籍女性の支援 -外国籍として生活すること-」
講師：新倉久乃（特定非営利活動法人 女性の家サーラー 理事）
日時：2017年9月2日（土）参加者：6名
- ・第2回「DVと児童虐待 -面会交流と再統合のアプローチを比較していったん離れた親子の新しいスタートを考えます-」
講師：東玲子（神奈川県弁護士会 子どもの権利委員会 子どもの福祉部会、特定非営利活動法人 子どもセンターてんぼ 理事）
日時：2017年9月2日（土）参加者11名
- ・第3回「支援者も傷つく」
講師：木村弓子（前 武蔵野大学心理臨床センター 主任カウンセラー、横浜YWCA「ゆう」カウンセラー）
日時：2017年9月2日（土）参加者7名
- ・第4回「関係機関ツアー」
引率：ゆうメンバー 日時：2017年9月11日（月）参加者8名

③特別プログラム

- 小西聖子連続講座第2回 「被害者支援の現場で生かせる精神医学的知識」
講師：小西聖子（精神科医 武蔵野大学教授） 日時：2017年8月5日（土）14:00～16:00
会場：横浜YWCA 参加者：14名
- ゆう亭・新春落語会「自立、自立というけれど、、、」
出演：柳亭燕路（落語家）、木村弓子（カウンセラー）
日時：2018年1月27日（土）14:00～16:00 会場：横浜YWCA 参加者：29名
- 女性限定講座「モラルハラスメントを知る」
講師：露木肇子（弁護士） 日時：2018年3月17日（土）14:00～16:00
会場：横浜YWCA 参加者：32名

④講師派遣

富山県がワンストップセンターを創設するにあたって実施した講座に講師派遣を行った。
派遣講師：新倉久乃 日程：2017年11月19日（日） 会場：富山県民共生センター
講座名：「性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援センター支援員養成講座」 主催：富山県
「ゆう」への依頼のテーマ：「特別な配慮が必要な被害者への支援（外国籍女性への支援）」

3. 女性の心身の健全な育成と福祉の増進に資する各種講座の提供

声を出すことや身体を動かすことによる健康づくりを目的とした講座、女性の多様な生き方について理解を深めることを目的とした講座、また個人の信仰に関係なく聖書をジェンダーの視点で読みながら自由に意見交換を行う会の開催を行った。

(1) 女性の健康をテーマにした健康講座の開催

- ①「のびのびコーラス」
講師：関根良子（音楽教員、チェンバロ奏者） 会場：横浜YWCA
I期（4～9月）計12回 在籍者：7名 II期（10～3月）計12回 在籍者：8名
- ②「フラダンス」
講師：カブア田中フラスタジオ、ティアレヌイスタジオ 会場：横浜YWCA
I期（4～6月）計6回 在籍者：6名 II期（7～10月）計6回 在籍者：6名
III期（10～12月）計6回 在籍者：6名 IV期（1～3月）計6回 在籍者：6名
- ③「健身気功」
講師：本川由美子（全日本健身気功&太極拳練功大会技審判長）
全12回 会場：横浜YWCA 参加者：のべ73名
- ④「脳も鍛える健康体操」
講師：真崎祥子（元津田塾大学・お茶の水女子大学体育講師）
全11回 会場：横浜YWCA 参加者：のべ116名

(2) 女性の多様な生き方について理解を深める講座の開催

- ①夏のキャンドルナイト「私が子どものとき戦争があった」
日時：2017年7月22日（土） 会場：横浜YWCA 参加者：15名
 - ②冬のキャンドルナイト「SOGIってなあに？」
日時：2017年11月25日（土） 場所：横浜YWCA 参加者数：9名
 - ③聖書を冒険する会
全9回 会場：横浜YWCA 参加者：のべ21名
 - ④ガールズナイトカフェ
全10回 会場：横浜YWCA 参加者：のべ102名
 - ⑤ガールズ・ロック・デイ・キャンプ&ジン制作ワークショップ
 - ガールズ・ロック・デイ・キャンプ
日程：2017年8月27日（日） 場所：岩間市民プラザ 参加者：3名
 - ジン制作ワークショップ
日程：2017年9月2日（土） 場所：横浜YWCA 参加者：13名
- 主催：公益財団法人横浜YWCA、Girls Rock Tokyo 協力：一般財団法人広島YWCA、熊本YWCA

- (3) 「AIDS 文化フォーラム in 横浜」の実行に組織委員として協力
テーマ：リアルとであう 日時：2017年8月4日（金）～6日（日）
会場：かながわ県民センター 3日間ののべ参加者：6,394名

4. 人材育成及び地域社会の健全な発展に資する各種プログラムの提供

会館一階をコミュニティ・スペース「わみゅう」という名称で地域に開放しており、この「わみゅう」で開催している高齢者の集いの場「シニアサロン ティールームよこはま」は今年で11周年を迎え、高齢者が地域で孤立することなく健康で自立した生活を送れるようにと、毎月開催している。毎月第1木曜日のお楽しみプログラムでは、昨年度好評だった歌声カフェを季ごとの年4回開催したほか、引き続き、マンドリン鑑賞、クリスマスピアノコンサート、音楽療法、「脳も鍛える体操」の体験版、お散歩（横浜イングリッシュガーデン、神奈川県庁）、また今年度初の試みとしてフラダンス、おいしい紅茶の淹れ方講座など様々なプログラムを提供した。また第2木曜日のクラフトは、参加者の減少から、2016年12月の回をもって、終了となった。

(1) 高齢者施設・養護施設・その他の社会福祉施設でのボランティア活動

①洋裁ボランティア（訓盲院）

全20回 場所：社会福祉法人横浜訓盲院 参加者：のべ62名

②朗読ボランティアグループ「ゆりかもめ」

●テープ朗読

全11回 場所：横浜YWCA 参加者：のべ88名

●対面朗読

全11回 場所：介護老人保健施設ハートケア横浜 参加者：のべ44名

(2) ボランティア活動に資する知識を深めるための講座の開催

①「立ち上がり、声を届けよう・抑圧や差別におかれた人々の声」

日時：2017年11月18日（土） 講師：押川幸男牧師（日本基督教団 馬込教会）

場所：横浜YWCA 参加者：26名 共催：横浜YMCA

②キリスト教講座「ユダヤ教、キリスト教、イスラームの比較」

日時：2017年10月21日（土） 講師：黒川知文（愛知教育大学教授）

場所：横浜YWCA 参加者：44名

(3) コミュニティ・スペースの運営

①高齢者を対象にした交流の場 「ティールームよこはま」

●毎月第1週木曜日 全10回

ー散歩 2回

ー歌声喫茶（講師：関根良子）4回

ーマンドリン鑑賞（演奏：倉田節子他）

ー七夕コンサート（ピアノ演奏：早川幸子）

ー音楽療法（音楽療法士：桑島美穂）

会場：横浜YWCA、イングリッシュガーデン、神奈川県庁 参加者：のべ142名

②フェアトレードの紹介及び販売

働きに見合った適正な対価を支払うことで女性の経済的自立を促すフェアトレードへの理解促進のため、以下の地域の事例の紹介とその商品の展示販売を行った。

●ネパールの女性協同組合が製作した衣料品や小物

●パレスチナ自治区において経済的自立を目指すグループの生産物

③障害者福祉施設授産製品の販売

知的ハンディのなかまによる手作りの天然素材せっけんの販売を行った。

④ブティックふるふる

使い捨て社会を考える目的で常設のリサイクル衣類コーナーを設置。衣料の収集整理日を固定

化し、ボランティアが参加しやすいよう工夫した。

全 11 回 場所：横浜 YWCA 参加者：のべ 55 名

⑤東北地方太平洋沖大震災被災者支援

- ・福島県の農産品を販売
- ・日本 YWCA 主催「セカンドハウス・プログラム」への協力

⑥自助（セルフヘルプ）グループや市民グループへのスペース貸し出し支援

登録団体：13

5. 人権の尊重及び国際平和に資する各種プログラムの提供

人権の尊重、平和、また多文化共生への理解を深めることを目指し、講座の開催を行った。「英語で多文化セミナー」では、滞日・在日外国人を招いて出身国・地域について話を聞く機会をもった。横浜市は、人口の約 2%が外国籍であり、その国籍もまた約 150 か国に及んでいることから、英語によるコミュニケーションを通じて多様な文化について知り、また滞日・在日外国人との人的つながりを形成する重要な機会となっている。

(1) 人権・平和についての理解を深める講座の開催

①「明日に生きる」憲法を学ぶ会

全 10 回 会場：横浜 YWCA 参加者：のべ 50 名

②3 市 YWCA

●映画「二十歳の無言館」上映会＋監督&当事者学生トークイベント

日程：2017 年 8 月 30 日（木） 場所：鎌倉生涯学習センター・ホール

参加者：278 名 主催：横浜 YWCA、湘南 YWCA、平塚 YWCA

●沖縄と、わたし－島ナイチャー Life－ Talk & Mini live

スピーカー&ライブ：沖縄 YWCA メンバー

日程：2018 年 3 月 30 日（金） 場所：横浜 YWCA 参加者：20 名

主催：横浜 YWCA、湘南 YWCA、平塚 YWCA

(2) 多文化への理解を深める講座の開催

①海外ゲストを招き多文化への理解を深める「英語で多文化セミナー」の開催

●「Differences and challenges as a German student in Japan」

講師：Mr. Tarek Oppel（ドイツ出身・AFS インターン）

日時：2017 年 5 月 13 日（土） 会場：横浜 YWCA 参加者：6 名

●「Working with Wonders Things I Have Learned and am learning from Gardening」

講師：Mr. John Martin（アメリカ出身 宣教師）

日時：2017 年 9 月 9 日（土） 会場：横浜 YWCA 参加者：14 名

●「Cultural Difference between Japan and Philippines from the eyes of filipina」

講師：Miriam T. Suzuki（フィリピン出身・多言語支援センターかながわ"MIC かながわ"通訳）

日時：2018 年 1 月 13 日（土） 会場：横浜 YWCA 参加者：13 名

●「Differences between Haitian and Japanese Women in terms of Social Status」

講師：Anne Belizaire（ハイチ出身・アメリカの大学を卒業）

日時：2018 年 3 月 31 日（土） 会場：横浜 YWCA 参加者：16 名

II. ファンドレイジング

1. 寄付額

- ・会館維持募金：238,560 円
- ・生きづらさを抱えた女性のための活動のための募金：10,000,000 円
- ・一般寄付：1,125,444 円

2. 補助金・助成金

- ・日本 YWCA 地域協働プログラム助成金：35,000 円

III. 会館関係

1. 貸室利用回数（午前、午後、夜間を各1コマと計算）
 - ・公益目的事業等：587件
 - ・収益事業：733件
 - ・稼働率：55.8%
2. 事務所賃貸契約 4室
3. 会館管理
 - ・消防設備点検：2017年8月28日、2018年2月15日
 - ・消防設備保守点検（横浜市消防局）：2017年7月28日
 - ・貯水槽点検：2017年8月14日
 - ・窓ガラス清掃：2017年9月17日、2018年3月11日
 - ・電気設備年次保安点検：2017年11月5日
 - ・エアコンフィルター清掃：2017年12月20日、12月28日
 - ・2階電力修繕工事：2017年4月9日

IV. 会員等の研修及び相互の交流事業

1. 前年度報告会
日時：2017年7月29日（土） 会場：横浜YWCA 参加者：14名
2. レーシー／ヒラー墓参、ドロシー・ブリトンさんを偲ぶ会
日時：2017年9月1日（金） 場所：横浜外国人墓地 参加者：10名
3. クリスマスを祝う会
日時：2017年12月9日（土） メッセージ：俣野尚子（Yカフェ パーショ店长）
場所：横浜YWCA 参加者：37名
4. 会員集会
日時：2018年3月3日（土） 会場：横浜YWCA 参加者：20名

VI. 評議員・役員・職員・委員会等

1. 評議員
関むつみ（評議員長）、荒井裕子、井上玲子、鬼頭和秀、佐竹博、須藤恭太、福田典子、堀本久美子、三森妃佐子
2. 理事
安田和美（代表理事）、倉戸（井上）ミカ、小島なるみ、清水（常山）祐子、俵谷真理子、仲谷利理、今地裕美子（業務執行理事）
3. 監事
新倉久乃
4. 職員
今地裕美子、平澤由比、堀添里緒（4月～5月）、山本佳子
5. 設置委員会等
運営委員会、チームゆう、ティールームよこはまチーム、Yカフェパーショ運営チーム

V. 外部関係団体

1. AIDS文化フォーラム in 横浜
2. 堀江有里×連連影展「レズビアナ もうひとつの革命」
主催：連連影展 2017年4月22日（土）19:00～21:00 参加者：69名（参加費1000円）
会場：横浜YWCAホール 共催：横浜YWCA、協力：波をつくる女たち

以上

附属明細書

特記すべき事項なし

以上